



第422号

発行所
仙台市青葉区二日町12番6号
宮城県石油会館
TEL 022-265-1501
FAX 022-264-1072
宮城県石油商業協同組合
宮城県石油商業組合

理事会開催



宮城県石油商業協同組合・宮城県石油商業組合（佐藤義信理事長）では、去る9月19日（木）午前11時より、宮城県石油会館に於いて理事会を開催いたしました。

審議事項と結果は次の通りです。

1. 2024年度「共同事業部年間・3ヶ月キャンペーン目標」、「達成報奨金」について、承認されました。
2. 組合脱退1社について、承認されました。
3. 2024年度後半の会議スケジュールについて、承認されました。
4. 「災害時対応実地訓練」について、中核SS等を対象に10/18に実施することが報告されました。
5. 資エネ庁「災害時情報収集システム報告訓練」について、10/29に実施することが報告されました。
6. 燃料油価格激変緩和対策事業について、報告がなされました。
7. 2025（令和7）年度概算要求（石油流通関係）及び税制改正要望について、報告がなされました。
8. 2024年度「満タン&灯油プラス1缶運動」について、報告がなされました。
9. 石油増税反対・総決起大会について、報告がなされました。
10. 2024年度給油所社員招待イベント「劇団四季 観劇」のチケット発送について、報告がなされました。

議長は以上で閉会を宣し、全議案の審議を終了しました

10/29 (火) 「災害時情報収集システム報告訓練」の実施について

中核SS・小口燃料配送拠点・住民拠点SS・各補助事業利用者の方を対象に例年開催しております「災害時情報収集システム報告訓練」について、10/29(火)午前9:30より東日本地区(北海道・東北・関東地区)で実施すると資源エネルギー庁より連絡がございました。

報告訓練実施日	2024年10月29日(火)※発災時間午前9:30予定
報告訓練対象者	中核SS・小口燃料配送拠点・住民拠点SS(ボランティアSS含む) POSシステム導入補助事業補助金利用SS、 緊急配送用・省エネ型タンクローリー補助事業利用事業者、 地下タンク入換工事事業補助利用事業者、他

報告訓練について、10/1(火)に各登録SS・事業者の管理者様宛に報告訓練の事前案内メールが送信されております。各担当者におかれましては、今一度メールをご確認下さるようお願い致します。また、10/25(金)に全登録SS宛に訓練案内のリマインドメールが送付されます。

災害時におけるSSの営業状況等の把握は、災害応急対策等に重要な情報であり、迅速かつ確実な状況把握が求められております。上記記載の補助事業を利用して設備等を導入された事業者様は、本訓練への参加が必須となっておりますので、ご協力をお願いいたします。

《訓練要領について》

訓練当日の10/29(火)9:30に「災害時情報収集システム」より、営業状況報告依頼メール(セコム安否確認メール)が届きます。報告訓練対象の各SS・事業者の管理者様におかれましては、「メール受信後から2時間以内」に必ずメール本文のURLに接続して、営業状況についてご報告下さいますようお願いいたします。

※なお、メールアドレス登録者の不在や携帯電話のキャリア変更・機種変更等でメール受信が出来ないなど、2時間以内の報告が困難な場合は、組合事務局(TEL:022-265-1501)へご連絡頂き、代理報告の依頼をお願いいたします。一度情報収集システムへメールでご報告いただければ、報告訓練は終了となります。



2024年10月より、継続検査（車検）の点検項目に「OBD（車載式故障診断装置）検査」が追加されました!!

国土交通省では、2017年度より「電子装置の検査（OBD検査）」の導入について検討を重ね、2019年（令和元）の道路運送車両法改正等により関係法令を整備しました。

2021年10月1日（輸入車は2022年10月1日）以降の新型車がOBD検査の対象となります。（※ただし、大型特殊自動車、被牽引自動車及び二輪自動車は対象外です。）

2024年10月1日（輸入車は2025年10月1日）以降に、OBD検査対象車両（※OBD検査開始年月日に至っている車両）の指定整備（保安基準適合証の交付）を行う場合は、従来の検査項目に加えてOBD検査の実施が必要になります。



- ◀ OBD検査の対象となる車は、車検証の備考欄に「OBD検査対象」と記載があります。（※電子車検証は、IC読取等で確認が可能です。）車検証に「OBD検査対象」と記載されていても、型式指定日から2年かつ初回登録から10ヶ月が経過するまでの間は、OBD検査の対象となりません。「特定DTC照会アプリ」に車両情報を入力することで、その車両がOBD検査対象車であるかどうかを判定することができます。

【OBD検査について】

OBD検査とは、自動運転技術などに用いられる電子制御装置が適切に機能しているか確認する検査です。車両に搭載されているOBD（車載式故障診断装置）にOBD検査専用スキャンツールを接続して、先進運転支援システムや排ガス関連装置等の電子制御装置に関する特定DTC（故障コード）の有無を読み取り、検査の合否判定を行います。

【検査対象の車両について】

◎ OBD検査対象となる車両型式の一覧は、下記の国土交通省HPより閲覧可能です。

「電子制御装置整備の対象車両」(https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_fr_9_Target_vehicle.html)

OBD検査の実施には、OBD検査システムへの事業場・利用者登録や検査機器の変更届出等の準備が必要となります。指定工場または事前にOBD検査と同等の確認（OBD確認）を実施したい認証工場の方は、「OBD検査ポータルサイトHP」（<https://www.obd.naltec.go.jp/mainte/beginner/>）を参考にシステムの利用申請を行ってください。なお、システムの利用申請を行わずにOBD検査対象車を検査場に持ち込む場合は、OBD検査を検査場で実施するため利用申請は不要となります。

【車検整備を行う皆様がOBD検査に使用するアプリのマニュアル等について】

◎ 独立行政法人自動車技術総合機構が提供する下記のサイトにおいて公開されています。

「OBD検査ポータルサイト」<https://www.obd.naltec.go.jp/>

【2024年度（令和6）スキャンツール導入補助金について】下記のサイトよりご確認下さい

◎ 「先進安全自動車の整備環境の確保事業に対する支援（スキャンツール）」

「TOPPAN株式会社 補助金サイト」https://hogo-zoushin.jp/download_2_1.html

2024年共同事業部 2種目3ヵ月キャンペーン実施中!

～本年度もご協力の程、宜しくお願い致します!～

事業委員会（布川文哉委員長）では、「共同事業部 2種目3ヵ月キャンペーン」を9/1～11/29の期間中実施いたしております。キャンペーン対象品目は、給油伝票（手書伝票・ロール紙）、リサイクルトナーカートリッジ、洗車用タオル（贈答用タオル含む）、タオルクリーンSS、洗車機用ケミカルも対象となっております。

11/29までにご注文頂きますと、既製ロール紙は、1巻4円引き、洗車用タオル（贈答用タオル除く）は、1枚3円～10円引き、リサイクルトナーカートリッジは、1本500円引き、タオルクリーンSS（洗車タオル用液体洗剤）は、400円引き、洗車機用ケミカルは、10%OFFの「キャンペーン特別価格」でお求めいただけます！

是非、この機会をお見逃しなくご利用下さいますようお願い申し上げます。

本年度も下記の通り支部別目標を設定いたしましたので、ご協力賜りますようお願いいたします。

また、お見積りやサンプル品をご希望の場合は、組合事務局（TEL：022-265-1501）までお気軽にお問い合わせ下さい。

～2024年度 共同事業部《2種目3ヵ月キャンペーン》支部別目標～

種目 支部名	給油伝票（冊）	洗車タオル（枚）
	9 / 1 ～ 11 / 29	
栗原	5,900	1,300
登米	6,800	1,700
気仙沼・本吉	6,800	1,800
石巻	13,900	2,700
大崎	14,900	3,100
塩釜・黒川	9,900	1,900
仙台	60,000	8,200
仙南	8,900	1,900
白石・柴田	7,900	1,900
計	135,000	24,500